

平成 27 年度第 1 回自治体等 F M 連絡会議大阪府地域会の開催報告について

大阪府地域会代表幹事（貝塚市総務部庶務課） 下中 孝彰

去る平成 27 年 7 月 31 日、大阪樟蔭女子大学との共催により、平成 27 年度第 1 回自治体等 F M 連絡会議大阪府地域会を開催しました。今回も大阪樟蔭女子大学学芸学部インテリアデザイン学科の辻壽一教授のご協力により、小阪キャンパス高智館円形ホールにおいて開催し、大阪府内から 29 自治体 94 名、大阪府外から 11 自治体 19 名、その他 7 名、合計 120 名の参加を頂きました。

講演では、まず、自治体での事例発表として、焼津市総務部資産経営課の松本英明氏より「焼津市の公共施設マネジメント推進の概要」を、次に、大津市都市計画部住宅課（兼）総務部公共施設マネジメント推進室の吉川博之氏より「大津市におけるファシリティマネジメントの取組み」をお話し頂きました。松本氏からは「公共施設マネジメント推進における施設の再編などの 7 つの施策と 15 の取組」、「近隣自治体との広域連携」についてお話し頂き、吉川氏からは「大津市における施設評価」についてお話し頂きました。

そして、三番目に、伊丹市総合政策部政策室施設マネジメント課の前田和宏氏より「伊丹市の公共施設マネジメントの取組み」をお話し頂きました。前田氏からは「市民との対話」の取組みについてお話し頂きました。最後に、過去 5 回の本地域会の司会進行を務めて頂き、今回会場準備にもご尽力いただきました大阪樟蔭女子大学の辻教授をコーディネーターとした参加者からの質問に答える形でのパネルディスカッションを行い、今回の講演者の方々の貴重な経験や F M に対する想いをお聞かせ頂きました。

最後に、元池田市職員の建築保全センターの前田修氏よりご挨拶を頂いて、閉会となりました。

また、地域会終了後、大阪樟蔭女子大学学生食堂にて交流会を開催し、ご講演頂いた方々も含め総勢 48 名の参加を頂き、F M 担当者同士の意見交換や交流を図ることが出来ました。

大阪府地域会は今回が発足後 5 回目の開催となり、前回同様、東は関東地方から、西は四国地方まで、多数の参加を得ましたこと、皆様には厚く御礼申し上げます。今後も、自治体等の F M 関係者が一堂に集い、先進事例を学びながら、情報の交換や交流を行い、自治体等の相互の連絡機能の強化を図り、各々の F M の推進を図るため、大阪府地域会を開催したいと考えております。皆様のご協力、よろしくお願いたします。

